



INFORMATION

<日本語翻訳版>

アディダス Futurecraft 4D を発表 デジタルライト合成を用いた業界初の技術を採用

- アディダスは、光と酸素を用いて作られた最初の高性能シューズを開発するため、カーボン社と提携。
- Digital Light Synthesis（デジタルライト合成）により、個々のアスリートに最も合ったパフォーマンス製品を想像の段階から現実レベルに。
- アディダスは、デジタルライト合成を通して、高性能シューズを、スケール感・スピード感をもって、2018年末までに100,000足以上生産予定。

映像リンク：<https://www.youtube.com/watch?v=4loUoDD-ex8>

<https://www.youtube.com/watch?v=DFtVF2DdSuM>



2017年4月7日（ドイツ・ヘルツォーゲンアウラッハ）：アディダスは本日、アスリートが試合に変化を起こせるようサポートしたいという思いから、CARBON（カーボン）社によって開発されたテクノロジーである、Digital Light Synthesis（デジタルライト合成）を使用し、光と酸素を用いて作られたミッドソールを搭載する、世界で最初の高性能シューズ「Futurecraft 4D（フューチャークラフト フォーディー）」を発表しました。Futurecraft 4D はアディダスのFuturecraftシリーズの集大成であり、全てのアスリートに最高のものを提供できるように、新しいテクノロジー、デザイン及びコラボレーションへの探求を通じてクラフトマンシップの将来像を示したブランドの進化と言えます。Futurecraft 4D のミッドソールは17年間の走行データから生まれ、従来の試作、成形の必要性を排除し、フットウェアの構成部品をデジタル技術により製造する工程を開発することにより、スピーディな高性能シューズ製造を実現しました。この新しいテクノロジーを活用することで、アディダスは今、従来の3Dプリントを離れて、完全に異なる製造規模とスポーツパフォーマンスの品質を展開し、スポーツ業界における積層造形技術を新次元に移行させました。



INFORMATION

グローバルブランドを統括するアディダス グループ経営幹部、エリック・リッキー (Eric Liedtke) は次のようにコメントしています。

デジタルライト合成によって、我々は過去の限界を超え、デザインと製造において新時代を切り開いています。それは、アスリートのデータ及び迅速な製造工程によって突き動かされています。業界にとって新たな道を切り開くことにより、単に製造する物でなく、どのように製造を行うかに転換することで、我々の独創性を発揮できます。

デジタルライト合成は、高性能、耐久性ポリマー製品を生成するために、デジタルライト照射、酸素透過性光学及びプログラム可能液状樹脂を使用するカーボン社によって開発された画期的な製造過程です。Futurecraft 4D はアディダスのデジタルライト合成の最初の実用化であり、アスリートのデータに基づいたデザインと製造へのブランドの第一歩であることを表しています。全ての人にとって最高のランニングシューズを作りたいという熱意のもとに、アディダスは、機能的ゾーンをデジタルライト合成によって作成されたミッドソールデザインに取り入れるために同社の走行データの蓄積を分析しました。従来型の製造テクノロジーとは異なり、デジタルライト合成により、アディダスは、単一の構成部品によって、動作・クッション性・安定性及び快適性に関する個々のアスリートのニーズに正確に対処できるようになりました。カーボン社の独自のプログラム可能な樹脂プラットフォームは、素材の耐久性及び弾性反応に関して圧倒的な性能を示しています。300 足の Futurecraft 4D が 2017 年 4 月に関係者向けに展開され、続いて 2017 年秋/冬シーズンに 5,000 足以上が一般消費者向けに販売され、そして次のシーズンに更なる規模に拡大する予定です。

デジタルライト合成は、シリコンバレーに本拠地を置くテクノロジー企業でハードウェア、ソフトウェア及び分子科学を通じて製品創造を一変させているカーボン社によって開発されました。この製造に関する新しい試みはアディダスのデザイナー、スポーツ科学者及び技術者達が彼らの創造の中で最も複雑なデザインでさえも物理的実体にする事を可能にしました。更に重要な事に、このデジタルライト合成は従来型の積層造形方法（すなわち 3D プリント）の欠点、例えば低い製造速度と規模、低品質な外見及び色彩、素材に対する制限等を打開することが出来ます。アディダスは、従来の製造方法により引き起こされたこれらの制限をクリアし、最高レベルかつ極めて革新的な製品をかつてない早さで消費者に提供できるようになります。

Futurecraft を通して、アディダスは、2014 年に積層造形を製造方法を変更する手段として調査し始め、Futurecraft 3D Runner を、それはブランドとして初の 3D プリントのパフォーマンスシューズですが、翌年に発売しました。目下、アディダスはカーボン社とともに積層造形を根本的に変え、スケーリングと大量生産に向け、デジタルライト合成のシューズに注力し取り組んでいます。アディダスは今後のイノベーションに向け、カーボン社と新しい材料と機械類の開発に関して連携を続ける予定です。消費者の生理学的データに基づいて、消費者が望むときに、望む場所で、個別対応したオーダーメイドの高性能製品を提供することによって、デジタルライト合成はスピードファクトリーの必須部分となるでしょう。



INFORMATION

カーボン社の共同創業者および最高経営責任者であるジョセフ デシモーニ博士は以下のようにコメントしています：
我々の生活のほとんど全ての面を改善するテクノロジーの影響にも関わらず、長い年月、製造工程は製品開発サイクル-デザイン、試作品製造、ツールと製造の同一の 4 つのステップに従ってきました。カーボン社は、そのサイクルを取りやめ、デザインから製造へ直接進められるよう変更をしました。我々は技術者とデザイナー達がこれまで不可能だったデザインの開発を可能とし、製品のラインナップを進化させることを可能にしており、Futurecraft 4D はその証明となるものです。アディダスと我々のパートナーシップにより、物理的製品のデザイン、設計、製造、流通方法を変更していくことによって、どのようにデジタル革命がグローバルな製造業部門に影響していったかを継続的に証明できることになるでしょう。

詳細情報については、www.adidas.com/futurecraft にアクセス、あるいはソーシャルのハッシュタグ#futurecraft をフォローしてください。

- END -

Notes to editors:

Learn more about CARBON:

www.carbon3d.com

For further information contact:

adidas

Simon Bristow

adidas Global PR Director

Innovations

E: simon.bristow@adidas.com

T: +49 160 485 1388

Emily Chang

adidas Global Snr. PR Manager, Brand

E: emily.chang@adidas.com

T: +0049 160 884 3490

CARBON

Valerie Buckingham

CARBON VP of Marketing

E: pr@carbon3d.com